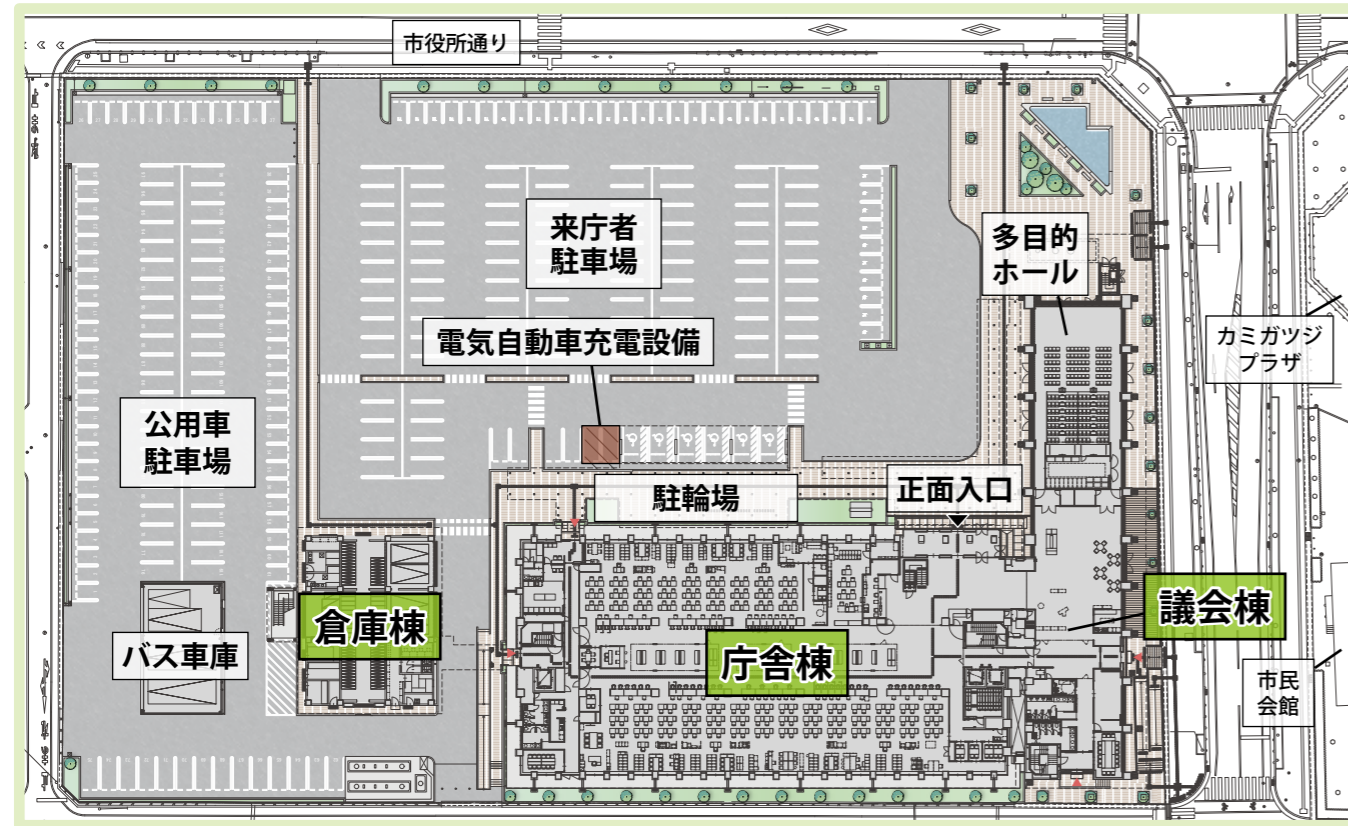


全体計画

新庁舎は3棟で構成します。庁舎棟は、6階建て（一部8階建て）で免震構造。東西を貫く待合ロビーを設けるほか、東西にエレベーターを配置します。

議会棟は、3階建て（一部4階建て）で耐震構造。2・3階を議会専用フロアとし、1階には多目的ホールを設けます。倉庫棟は、4階建てです。



エントランスホール (正面玄関)

総社市産の木材を使用した温かみのある空間が来庁者を迎え入れます。分かりやすい位置に総合案内を設けるなど、市民にとって利便性の高い玄関口を設計します



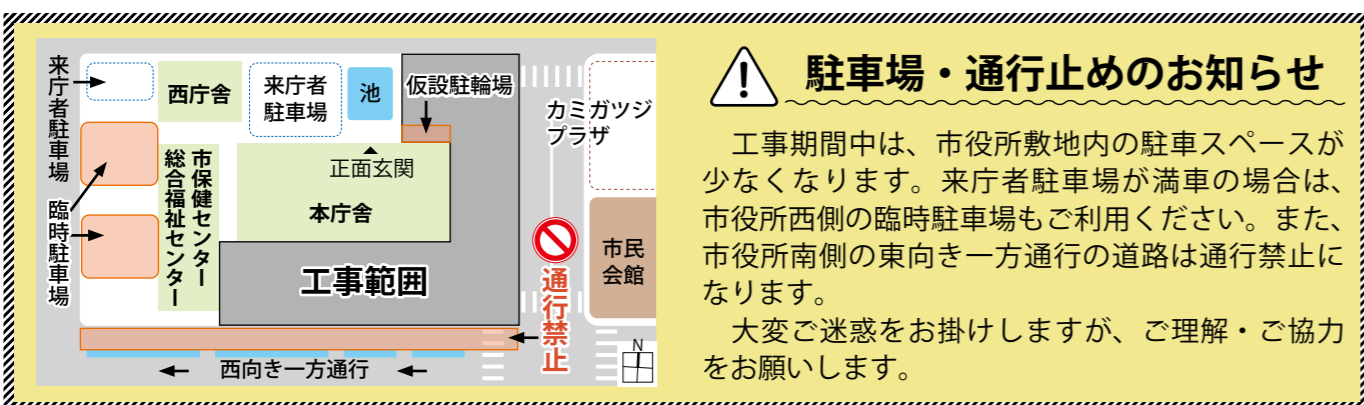
多目的ホール

スクリーンや移動観覧席などを備えたホール。イベント対応のほか、災害時の一時避難場所としての利用も想定。東・西・北側に出入口を設け、外部との一体利用も可能とします



議場 (議会棟3階)

左官壁や木製の縦格子などを用いて、吉備文化を想起させる和のしつらえを施した議場。傍聴席から議会全体が見やすくなるよう、床の高さを調整します



！ 駐車場・通行止めのお知らせ

工事期間中は、市役所敷地内の駐車スペースが少なくなります。来庁者駐車場が満車の場合は、市役所西側の臨時駐車場もご利用ください。また、市役所南側の東向き一方通行の道路は通行禁止になります。

大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

いよいよ始まる！



新庁舎 建設工事

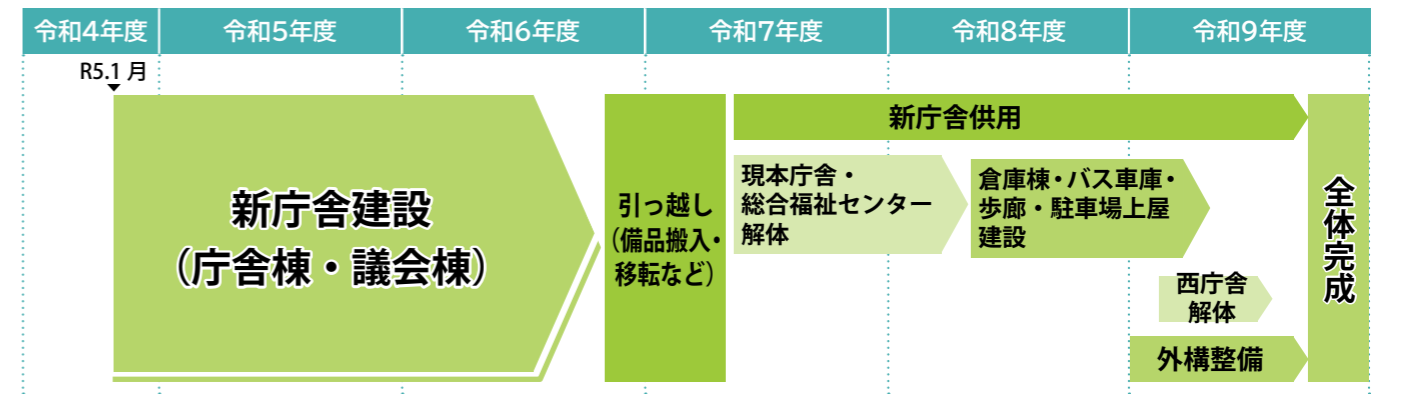
平成30年から本格的に計画を進めてきた市役所新庁舎建設工事が、令和5年2月から始まりました。工事期間中、市役所へ来庁される皆さまや近隣にお住まいの皆さまには、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ 財産管理課新庁舎建設係 (☎ 0866-92-8229)

建設までの経緯

平成24年	3月	西庁舎の耐震診断を実施。耐震性不足が判明
平成25年	1月	本庁舎の耐震診断を実施。耐震性不足が判明
平成30年	5月	建設費の財源となる合併特例債が令和6年度まで延長されることが決定 新庁舎建設の検討を開始
	7月	西日本豪雨災害の発生により、災害時における庁舎機能の課題が浮き彫りとなる
平成31年	4月	「総社愛が凝縮した庁舎」、「災害に強く総社市民を守るたくましい庁舎」、「全国屈指の福祉文化先駆都市を具現化した総社市民に寄り添う庁舎」の3つを理念とする基本構想を策定
令和元年	8月	基本計画策定・基本設計業務委託公募型プロポーザルを実施。設計委託業者が決定
	11月	市議会において、新庁舎建設調査特別委員会が設置される
令和2年	1月	市民ワークショップを実施 (令和2年1月から9月までに5回)
	5月	基本計画を策定。現庁舎の敷地内に建設することを決定
令和3年	6月	基本設計が完了
	9月	市議会より「新庁舎建設に係る市議会提言」が提出される
令和4年	7月	実施設計が完了
	9月	建設工事着工に向けて、西側臨時駐車場を整備
令和5年	1月	建設工事請負契約の締結議案が可決

今後のスケジュール



※今後の状況によってはスケジュールが変更となる場合があります